

下級裁判所裁判官指名諮問委員会（第112回）議事要旨

（下級裁判所裁判官指名諮問委員会庶務）

1 日時

令和5年12月4日（月）13：30～16：35

2 場所

最高裁判所中会議室

3 出席者

（委員）井田良、伊藤眞（委員長）、井堀利宏、今田幸子、加藤俊治、北村節子、大善文男、田邊宜克、中尾正信、中田裕康、中村也寸志（敬称略）

（庶務）小野寺真也（総務局長）、榎本光宏（総務局総括参事官）、長田雅之（総務局第一課長）

（説明者）徳岡治（人事局長）、高田公輝（人事局任用課長）

4 議題

（1）協議

- ・ 令和6年上半期の判事補から判事への任命候補者及び判事の再任候補者について
- ・ 令和6年4月期の弁護士任官候補者について

（2）次回の予定等について

5 議事

（1）協議

庶務から、前回の委員会以後の経過として、令和5年下半期の判事補から判事への任命候補者及び判事の再任候補者についての最高裁判所における審議結果が報告された。

- ・ 令和6年上半期の判事補から判事への任命候補者及び判事の再任候補者につ

いて

庶務から、令和6年上半期の判事補から判事への任命候補者及び判事の再任候補者80人のうち、1人が判事再任願を撤回したことにより、今回の審議対象から外れたことが報告された。また、9月1日の当委員会の結果を受け、各地域委員会に対し、指名候補者について情報収集を行い、その結果を取りまとめて送付するように依頼したこと、各地域委員会では、当委員会からの依頼に基づき、情報収集及びその取りまとめが行われ、その結果が送付されたこと、今回、地域委員会から送付された情報の中には、弁護士会又は弁護士会連合会を經由して地域委員会に提供された情報は含まれていなかったことが報告された。もっとも、今回、地域委員会から送付された情報の中には、同じ再任候補者の指名の適否に関して、複数名から連名で提出された情報があり、当該情報の適格性について地域委員会で審議した結果、当委員会へ送付することとされたことが報告された。さらに、予定どおり11月27日に作業部会が開催され、重点審議者として追加すべき者の有無についての検討が行われたことも併せて報告された。

次に、作業部会長である中田委員から、作業部会において、今回提出された連名の情報の適格性について検討したこと、検討の結果、情報自体は個々の提出者が経験した内容であって組織的に取りまとめたものとはみられないことから、情報の適格性それ自体は認められ、審議資料としてよいということで意見が一致したことが報告された。

これを受けて、本日の委員会においても、今回連名で提出された情報の適格性については、作業部会での取扱いと同様に、適格性それ自体は認め、資料に含めて審議を行うこととされた。

なお、連名での情報提供の方法に関しては、「提供される情報は顕名かつ具体的な情報である必要があるということからすると、誰が体験した内容であるかが明確にされた情報が提供されるべきであり、それが明確にされていないことは組織的な情報収集の懸念にも関わってくることから、連名での情報の提供

をする場合であっても、誰が体験した内容であるかを明確にするよう、地域委員会を通じて注意喚起するのが望ましいのではないか。」という意見が委員から示されたこともあり、当委員会において改めて審議することとされた。

続いて、作業部会長である中田委員から、作業部会において、重点審議者として追加すべき者の有無を検討した結果について報告され、審議の結果、重点審議者として追加すべき者はいないこととされた。

さらに、作業部会長である中田委員から、作業部会の検討結果について報告がされ、その結果を踏まえて、指名候補者79人について、判事に任命されるべき者として指名することの適否について審議され、審議の結果、いずれの者についても指名することが適当であると最高裁判所に答申することとされた。

・ 令和6年4月期の弁護士任官候補者について

庶務から、9月1日の当委員会の結果を受け、関係する地域委員会に情報収集の依頼をしたこと、当該地域委員会では、当委員会からの依頼に基づき情報収集及びその取りまとめが行われ、その結果が送付されたことが報告された。

作業部会における検討結果を踏まえ、指名候補者3人について、地域委員会が収集した情報及び最高裁判所から提供された資料に基づき、裁判官に任命されるべき者として指名することの適否について審議され、審議の結果、1人については指名することが適当であると、2人については指名することは適当でないと最高裁判所に答申することとされた。

(2) 次回の予定等について

次回の委員会は、12月15日(金)午後1時30分から開催され、令和6年1月の新任判事補候補者について審議することとなった。

以 上